

御園小だより

平成25年6月3日
伊勢市立御園小学校

No. 60

校長室より

修学旅行のバスの中からぼんやりと車窓を見つめていたら、田んぼのところどころに、黄金色に輝く場所を見つけました。そうです、麦畑です。以前に比べると、麦を育てる面積がずいぶん多くなってきたように思います。健康志向で五穀が注目されているためか、地元産の食材が見直されているからなのでしょう。そういえば、スーパーなどでうどんを購入すると、「三重県産小麦使用」なんて表示をよく見かけますね。



手前の麦と向こうは稲

以前は、秋に種まきをして、初夏に収穫しました。(裏作) そのあとで米作りをする農家も多かったようですが、最近では田植えの時期が早まり、米と麦とは別の田畑で育てているようです。この写真は、明和町で写したのですが、刈り取り間近の麦と、成長する稲のコントラストが、とても楽しいですね。

ところで、麦が実って収穫の時期を迎える今頃の季節を「^{ぼくしゅう}麦秋」と言います。俳句の季語でも「麦秋」は夏を表します。おそらく、麦秋の「秋」は季節の秋を意味するのではなく、「収穫する」という意味が込められているのではないかと思います。

先週、この地方も梅雨入りしました。雨を見つめながら、日本の四季の変化について、お子様に話してあげるのもいいですね。きっと良い時間を過ごせることと思います。

さつまいも栽培体験会 ~PTA生活・家教部~

5月25日(土)、PTA恒例の行事「さつまいも栽培体験会」の苗植え会がありました。今年も世古口さんの畑をお借りし、また世古口さんにご指導いただいて、畝作りからマルチ、苗植えまでを、約3時間かけて行いました。とても暑い日でしたが、みなさんの頑張りで、見事すばらしいさつまいも畑が完成しました。



栽培体験会のあとで

今後、草抜きや水やりなどの作業をし、秋の収穫体験の日には、たくさんのさつまいもが収穫できることと思います。その日を目指して頑張りましょう。

金木犀が仲間入り

3月に白い花水木を植樹したことはお知らせしましたが、今度は金木犀を校庭に植樹し

ました。場所は理科室前、非常階段の近くです。緑化運動の一環で、今まで何も植えてなかった場所です。(ずっと前に枯れてしまったのかも知れません。)ちょうど花水木とは反対側で、春と秋に花を楽しめることになります。今年の秋には、かわいいオレンジの花と、素敵な香りが私たちを楽しませてくれることでしょう。花水木のように、御菌小学校のシンボルに育つといいですね。



金木犀の苗木

2年農園情報



ミニトマト



キュウリ



ナス

梅雨に入り、植物にとっては最高の季節を迎えました。2年生の子どもたちが育てている野菜も、驚くほど

大きく育ちました。トマトやナス、キュウリ、ピーマンなども実をつけています。これからもどんどん成長して、どんどん実を付けて、私たちを楽しませてくれることでしょう。

学校開放日のご案内

来週の月・火曜日、学校開放日を実施いたします。お子様の学校での様子をゆっくりご覧ください。詳しい日程等につきましては、先日本配りしたプリントでご確認ください。なお、今回の学校開放日につきましては、曜日の変更等で多くの皆様にご迷惑をおかけいたしました。改めてお詫びいたします。申し訳ありませんでした。

家庭訪問 ありがとうございます

先週実施させて頂きました家庭訪問は、皆様方のご協力のおかげで、予定通り終了いたしました。お忙しい中、時間を作って頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

入梅 ～交通事故と健康管理にご注意ください～

今年は、昨年よりも10日以上早い梅雨入りとなりました。あじさいの花も、早い入梅には間に合わなかったようです。それでも、日に日に大きくなっていくあじさいの花を見ていると、季節の移り変わりを感じますね。

梅雨時になると心配なのが交通事故です。傘を持っているために前が見えにくかったり、いつもより道路の真ん中よりを歩いたりして、事故の心配も大きくなります。ドライバーの視界も悪くなります。また、蒸し暑かったり、思ったより寒かったりと、体調を崩してしまう子も多くなります。さらには、食中毒警報が出されるのもこの時期です。どうぞご家庭でもお気を付けください。